

mixpace サービスプラン	デモ版	30日プラン starter	4か月プラン		年間プラン	
			standard	standard+R	standard	standard+R
概要	ご契約なしで 利用可能	フル機能をお試し可能 複数月・延長も可	新規ご契約の場合は初月無料			
ライセンス価格	無料	ご相談ください				
登録ユーザー数	-	1契約あたり10ユーザー(別売りオプション※1で追加が可能)				
対応ファイル形式	-	19種	16種	19種	16種	19種
.rvt/.ifc/.nwd 形式対応	-	○	-	○	-	○
ファイル 変換回数	ローカルから アップロード	100回/30日	100回/月(別売りオプション※1で追加が可能)			
	Autodesk Docs (BIM 360)連携	無制限	-	無制限	-	無制限
ファイル変換可能 サイズ上限	-	1.5GB/1ファイル				
プロジェクトフォルダ 作成可能数	-	無制限				
ユーザー管理機能	-	利用可能(ユーザー作成・編集・マイクロソフトアカウントの招待)				

※1別売りオプション

ユーザー数追加	-	1ユーザー単位で追加可能
ファイル変換回数追加	-	50回単位で追加可能

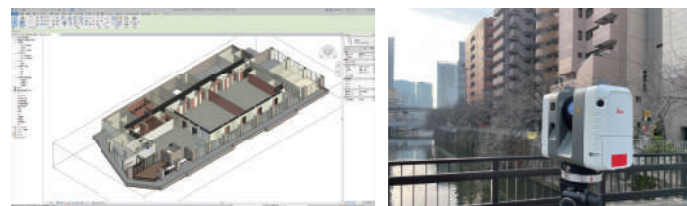
standard 対応ファイル形式	standard+R 対応ファイル形式
.3dm .skp .dwg .dxf .iges/igs .step/stp .CATpart(CATIA V4/V5) .jt .x_b .x_t .fbx .obj .f3d .max .3ds .vue	.3dm .skp .dwg .dxf .iges/igs .step/stp .CATpart(CATIA V4/V5) .jt .x_b .x_t .fbx .obj .f3d .max .3ds .vue .rvt .ifc .nwd

3Dモデル作成

VR活用

3Dスキャン・BIMデータ作成サービス

有料オプション



BIM
図面からデータ作成※2

レーザースキャン・フォトグラメトリ
実空間・実物からデータ作成※3

※2.rvt/.ifc/.fbx ファイル形式での納品※3.fbx ファイル形式での納品

リコーバーチャルワークプレイス※4連携

有料オプション



お客様の各種3Dデータをバーチャル空間で再現し、その空間に一堂に会することが可能な「リコーバーチャルワークプレイス」と連携できます。mixpaceで変換した3DデータをVR空間に取り込むことができます。

※4リコーバーチャルワークプレイスは株式会社リコーのサービスです。

お問い合わせ

SB C&S株式会社 「mixpace問合せ窓口」
sbcasgrp-mixpace@g.softbank.co.jp



注. 本資料に記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。掲載情報は2024年2月時点の情報となります。製品及びサービスの機能、外観、仕様、価格等については、予告なく変更される可能性がありますのであらかじめご了承ください。



mixpace



3D活用のはじめの一歩

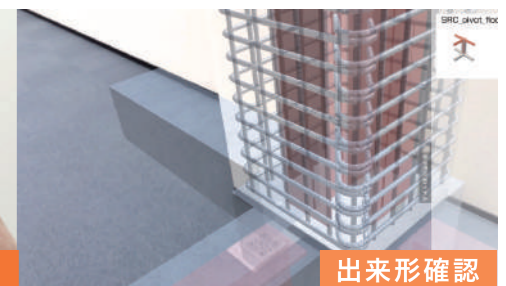
3DCAD/BIM/3DCGファイルの
ARみえる化ソリューション



合意形成



配置検討



出来形確認

シンプルな手順と 簡単な操作で AR導入を支援します

mixpace(ミクスペース)は3D CAD/BIM/CIMで作成した設計データを自動でAR用データに変換してHoloLens 2・iPadで表示する、建設業・土木業・製造業向けのみえる化ソリューションです。

mixpaceを使えば
約**3分**^{※1}
でAR表示が可能に

^{※1}2020年2月に実施した83社のユーザーテスト合計371件の平均変換時間は3分26秒という結果



複数のツールを使用し1~2週間かかっていた従来作業をmixpaceで一本化

^{※2}予めダウンロードしておけば、オフラインでもAR表示可能

mixpaceの特長

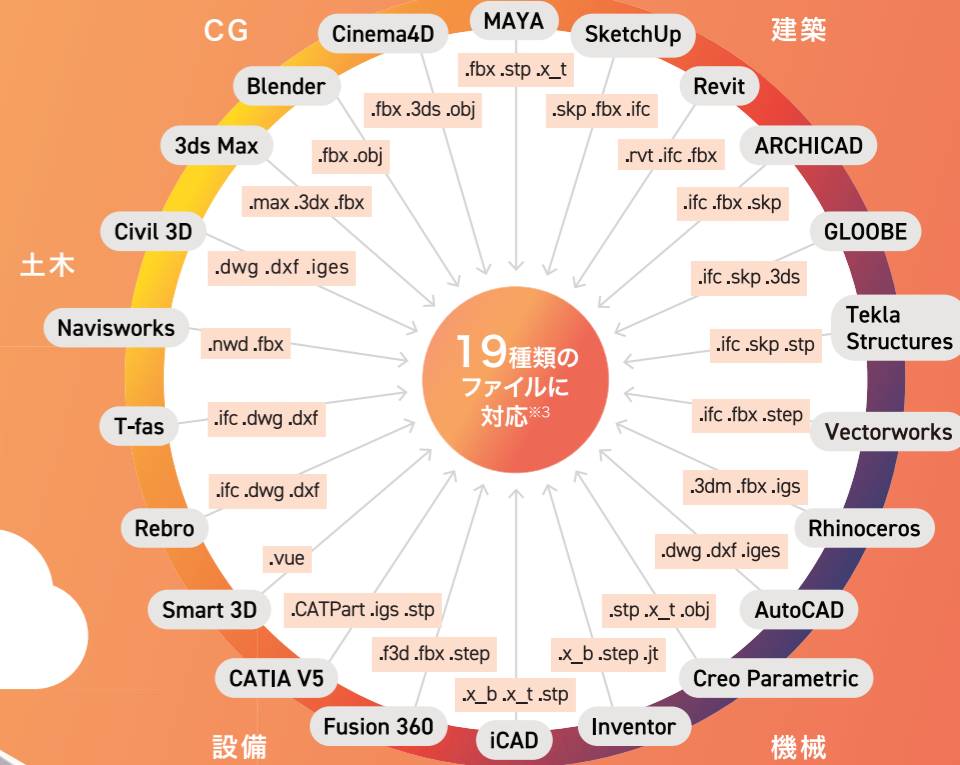
WEBページ+クラウドサービスで3D CAD/BIMのデータ変換を管理します。



最大**1.5GB**の大容量ファイルのアップロード・変換に対応

AR表示

mixpace対応デバイス



^{※3}各ソフトウェアから書き出せるファイル形式のうち、mixpaceで変換可能なものの一部を記載しています。

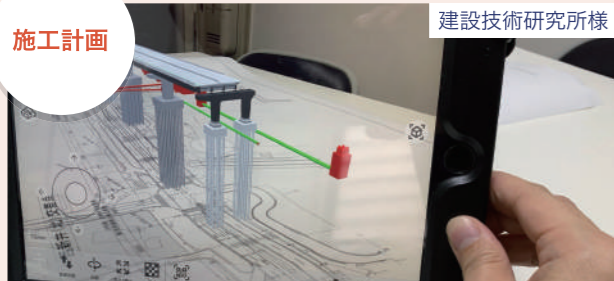


BIM 360連携 WEB

データ管理ソフト「BIM 360(Autodesk Docs)」にパブリッシュされているデータを直接mixpaceに取り込めます。

mixpace活用事例

施工計画



建設技術研究所様
新大宮上尾道路の事業監理業務にて橋梁の完成イメージの共有にmixpaceを活用

商談・配置検討



帝人ファーマ様
大型医療機器を医療機関に紹介し、設置位置を検討するのにmixpaceを活用

検査



日本国土開発様
橋梁下部工工事の施工管理における鉄筋の出来形確認や組立ガイダンス、事前の作業打合せにmixpaceを活用

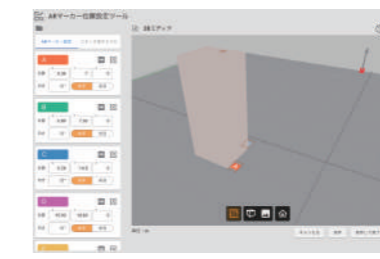
工事前確認



不動産テラ様
市街地の新しい切り替え水路の設置工事における完成形確認や現地通行規制状況の認識合わせにmixpaceを活用

位置指定ARマーカ機能

複数のARマーカを設定して3Dモデルの位置合わせができます



Webページで設定



現地にARマーカを設置。アプリで読み込み

埋設表現機能

現実空間にARで仮想の穴を空け、その穴の中に3Dモデルの埋設部を配置することができます。

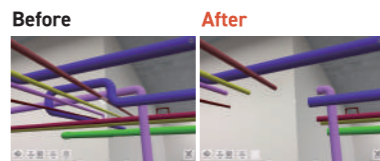
iPad



オクルージョン機能(β版)

3Dモデルと現実空間にある物体が重なったとき、物体の陰になる部分の3Dモデルを隠すことができます。

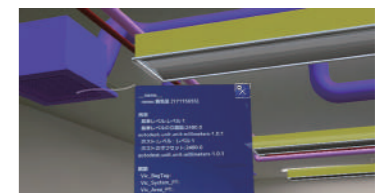
LiDARセンサー付きiPad



属性情報表示機能

BIMファイル(.rvtファイル)の属性情報^{※4}をアプリ内に表示できます。

HoloLens 2 iPad



^{※4}.rvtファイルのインスタンスとファミリーのタイププロパティが表示できます。rvtファイル以外はβ提供